



報道発表

2021年1月12日

京都大学記者クラブ加盟各社
京都経済記者クラブ加盟各社
経済産業記者会加盟各社
文部科学記者会加盟各社
科学記者会加盟各社

京都 iCAP2 号ファンド設立のお知らせ

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（本社：京都市左京区、代表取締役：楠美公、以下「京都 iCAP」）は本日、当社を無限責任組合員とする「イノベーション京都 2021 投資事業有限責任組合（KYOTO-iCAP2 号ファンド）」を設立したことをお知らせします。

○KYOTO-iCAP2 号ファンドの概要

KYOTO-iCAP2 号ファンドの調達額は 181 億 4000 万円です。主に京都大学の研究成果を活用するベンチャー企業へ投資しその成長を支援していきますが、一部資金については京大以外の国立大学発ベンチャーの支援にも活用します。

KYOTO-iCAP2 号ファンドのファンド満期は 12 年であり、出資者様の同意が得られればさらに 5 年間の延長できる契約となっています。ベンチャー投資ファンドとしては通常より長い満期とすることで、設立間もないシード/アーリーステージのベンチャー、あるいは素材や機械といったディープテック領域のベンチャーなどエグジット（株式上場や M&A）までに時間のかかる案件にも投資可能な設計としています。

当社は 2016 年 1 月に「イノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合」（KYOTO-iCAP1 号ファンド）の運用を開始し、これまでの 5 年間で京大発ベンチャー企業を中心に 42 社に投資してきました。このたびの KYOTO-iCAP2 号ファンドの設立により、国立大学の優れた研究成果の社会還元実現と我が国の産業競争力強化のための支援を拡大してまいります。

名称	イノベーション京都 2021 投資事業有限責任組合
根拠法	産業競争力強化法及び投資事業有限責任組合契約に関する法律
無限責任組合員	京都大学イノベーションキャピタル株式会社
有限責任組合員	国立大学法人京都大学



	株式会社三井住友銀行 株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ アステラス製薬株式会社 株式会社京都銀行
出資約束金額	181 億 4000 万円
存続期間	12 年間（5 年間の延長が可能）

○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。2016 年 1 月には京都大学と民間企業からの出資を受け、当社を無限責任組合員とする 160 億円の KYOTO-iCAP1 号ファンドを組成しました。同ファンドの満期は最長 20 年間に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、起業に興味を持つ方々を対象とした会員組織である「ECC-iCAP」の運営を大学から受託しており、スタートアップ企業の経営者候補の発掘・育成にも力を入れています。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
事業企画部長 河野修己
E-mail : info@kyoto-unicap.co.jp